

2011年度

科目名	演習Ⅱ				
担当教員	森 博行				
配当	日文4		コード	12080	
開期	通年	講時	月曜日2限	単位数	4
授業テーマ	「卒業研究」指導				
目的と概要	この授業は、「卒業研究」を作成するための準備をすることが目的です。したがって授業の内容は、学生の「卒業研究」の報告・発表、それに対する教員の指導という形になります。本年度は、学生の研究テーマに従って、『唐代伝奇』と芥川龍之介の小説、李白の人と文学、郁達夫『沈淪』などを取り扱います。				
成績評価法	研究発表の内容50%、授業の出席態度50%				
テキスト	学生がそれぞれに用意してください。				
参考書	必要に応じて授業中に紹介します。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	1回の授業におおむね一人の学生が報告する予定にしています。発表担当の学生は、よく準備をしておいてください。				
講義計画					
第1回	ガイダンスー学生の研究方向の説明とそれに対する教員の指導。				
第2回	『唐代伝奇』と芥川小説の比較に関する学生の発表、および教員の指導（1）				
第3回	李白と作品に関する学生の発表、および教員の指導（1）				
第4回	郁達夫と『沈淪』に関する学生の発表、および教員の指導（1）				
第5回	『唐代伝奇』と芥川小説に関する学生の発表、および教員の指導（2）				
第6回	李白と作品に関する学生の発表、および教員の指導（2）				
第7回	郁達夫と『沈淪』に関する学生の発表、および教員の指導（2）				
第8回	『唐代伝奇』と芥川小説に関する学生の発表、および教員の指導（3）				
第9回	李白と作品の作品に関する学生の発表、および教員の指導（3）				
第10回	郁達夫と『沈淪』に関する学生の発表、および教員の指導（3）				
第11回	『唐代伝奇』と芥川小説に関する学生に発表、および教員の指導（4）				
第12回	李白と作品に関する学生の発表、および教員の指導（4）				
第13回	郁達夫と『沈淪』に関する学生の発表、および教員の指導（4）				
第14回	『唐代伝奇』と芥川小説に関する学生の発表、および教員の指導（5）				
第15回	李白と作品に関する学生の発表、および教員の指導（5）				
第16回	郁達夫と『沈淪』に関する学生の発表、および教員の指導（5）				
第17回	『唐代伝奇』と芥川小説に関する学生に発表、および教員の指導（6）				
第18回	李白と作品に関する学生の発表、および教員の指導（6）				
第19回	郁達夫と『沈淪』に関する学生の発表、および教員の指導（6）				
第20回	『唐代伝奇』と芥川小説に関する学生の発表、および教員の指導（7）				
第21回	李白と作品に関する学生の発表、および教員の指導（7）				
第22回	郁達夫と『沈淪』に関する学生の発表、および教員の指導（7）				
第23回	『唐代伝奇』と芥川小説に関するこれまでの研究成果についての学生の報告				
第24回	李白と作品に関するこれまでの研究成果についての学生の報告				
第25回	郁達夫と『沈淪』に関するこれまでの研究成果についての学生の報告				
第26回	『唐代伝奇』と芥川小説に関する「卒業研究」の最終報告、および教員の指導				
第27回	李白と作品に関する「卒業研究」の最終報告、および教員の指導				
第28回	郁達夫と『沈淪』に関する「卒業研究」の最終報告、および教員の指導				
第29回	総まとめ（1）				
第30回	総まとめ（2）				